

映像表現講座(対面)

DRONE フライトオペレーター講習

講座教室	第1アリーナ 第2アリーナ
講座回数	全2回 (夏期集中講座)
募集人数	12名(最少開講人員3名)
講座概要	講座説明動画をUNIPAで配信

ドローンを産業界で活かす

ドローンの活用は映像・写真空撮にとどまらず、農業、測量、インフラ点検からイベントまで各産業の多岐にわたり広がりを見せています。操縦者にとって必要な知識と技能を確実に学び、国土交通省「操縦技能証明証(DPCA 発行)」の取得を目指します。

想定される業種・職種

映像制作 物流
農林業 建築・土木
各種調査・点検・測量
エンターテインメント
新聞社 報道など

申込 基本情報

受講費用総額 ￥70,000

申込期間(全コース)

2022年4月1日(金)～5月31日(火)

※座学テストと実技修了検定の合格者には、6ヶ月以内にフライトシミュレーターで残り3時間の飛行履歴を確認後「操縦技能証明証」を申請することが出来ます。その際 16,500 円の発行手数料が必要となります。

日 カリキュラム

回数	日程①	日程②	日程③	時間	内容
<p>実技初日までに各自受講のこと (受講期間は実技初日の約2週間前から可能)</p>					
1	7月17日(日)	8月26日(金)	9月18日(日)	9:00 ～ 17:00	<p>〈座学(eラーニング)〉 受講時間約7時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オリエンテーション ●無人航空機概論 ●運用事例紹介 ●法律・ルール ●許可申請について ●安全運航管理 ・リスクアセスメント ・リスクマネジメント ●目視外、夜間飛行の注意点と課題、法律制度面のルール確認 ●気象 ●電波 ●バッテリーの取扱方法 / 点検整備 ●撮影の基本設定について ●機体運用方法について ●座学テスト <p>〈実技1日目〉 国交省飛行マニュアル2-1をベースに実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ●フライトシミュレーター演習 ●GPSを入れた状態での飛行を実施できる能力確認 ・安定した離陸及び着陸 ・上昇 ・ホバリング ●ATTIモードでのホバリング ●ATTIモードでの前後左右四角移動 ●ATTIモードでの水平面移動 ●総合練習 ●検定試験 ●対面・側面飛行 ●今後の練習方法について
2	7月18日(月)	8月27日(土)	9月19日(月)		<p>〈実技2日目〉 国交省飛行マニュアル2-2をベースに実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国交省 飛行マニュアル2-1 技量確認 ●側面ホバリング・対面ホバリング操作の習得 ●側面・対面 四角形移動 ●進行方向 四角形 移動 ●円移動 ●8の字移動 ●見極めの実施 ●目視外飛行操作の取得 ・動画 / 静止画撮影について ●夜間飛行(可能な場合) ●自動航行操作の確認 ●実技終了検定
予備日	7月31日(日)	8月28日(日)	9月23日(日)		

※講座の進捗状況等によりカリキュラムは変更となる場合があります。